

基 本 計 画

目 標

1

〈教育・人づくり〉

創造性が豊かで行動力があり、
地域を担い未来へ通じる「人」を育みます

創造性が豊かで行動力があり、 地域を担い未来へ通じる「人」を育みます

施策
1

子育てに対する 切れ目のない支援

SDGs 該当分野



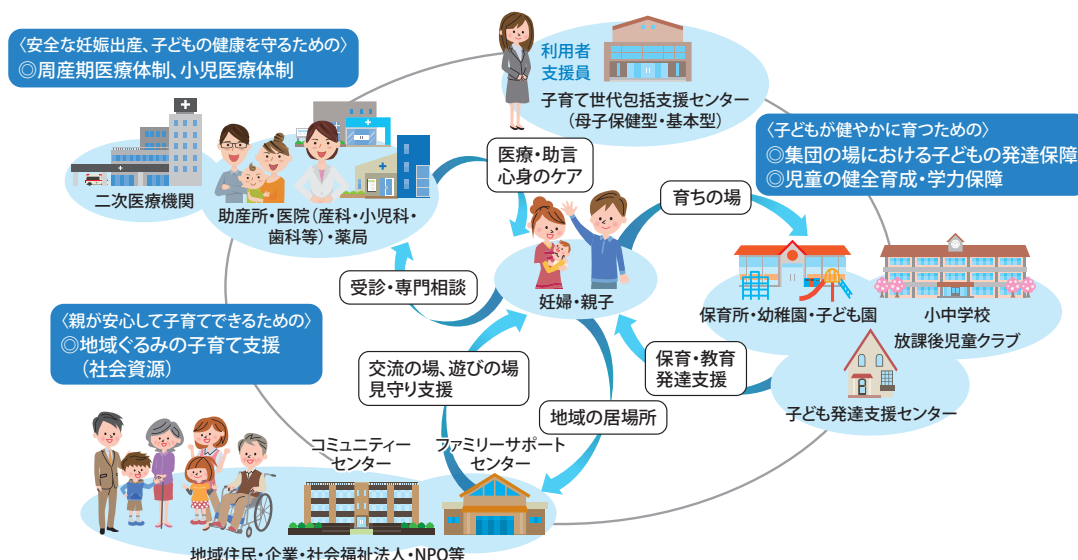
現状・課題

若い世代の「晩婚化」「非婚化」を背景に、出生率の減少が進んでいます。結婚、出産は本人の意思に基づくことが大前提ですが、それらを支えてきた社会的なつながりが希薄になっていたり、経済的な基盤が不安定なために、意思はあってもやむを得ず諦めている人もいることから、一定の支援が必要です。また、子育てについて、親や祖父母世代との日常的な交流の減少や、地域コミュニティのつながりの希薄化などを背景に、孤立感を感じる親も少なくなく、地域ぐるみで子育てするという意識の醸成と環境の整備が求められています。

本市では、妊娠期から子育て期までの総合相談機能をもつ「子育て世代包括支援センター＊」において、児童の保健福祉の推進を目的として子育て世代地域包括ケアシステム＊の整備を進める必要があります。「子育て世代包括支援センター」では総合相談・支援、子育て支援ケアマネジメント、包括的ケアマネジメントを行い、虐待予防の取組を推進するとともに、子育て支援人材を養成する体制づくりを進めるなど、妊娠・出産・子育てに至るまで切れ目のない支援を行う体制整備を図っています。

今後は、本市がめざす地域包括ケアシステムの一環として、安心して妊娠・出産・子育てができる地域づくりをめざした地域包括ケアを推進するために、地域全体が子育てに関わる仕組みづくりを推進します。また、児童に関して、放課後の居場所づくりや健全育成の観点から、広々とした公園や広場の整備を総合的に検討することも重要です。

近江八幡市子育て世代地域包括ケアシステム～妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援～



(資料) 近江八幡市健康推進課

めざす姿(今後10年間で、この施策で近江八幡市がめざす姿)

結婚・妊娠・出産を望む人への総合的なサポートや、子育てを支える人材の確保・養成と活用、児童の居場所の総合的な整備などを通じて、地域社会全体で子育てを応援する気運が醸成され、妊娠・出産・子育てに対する切れ目のない支援が実現し、安心して子育てできる環境が整っています。

取組方針(めざす姿の実現に向けて、近江八幡市として取組を進めていく基本的な方針)

取組方針	主な取組
①結婚・妊娠・出産を望む人への総合的なサポート 結婚・出産を望む人への総合的なサポートを進めるため、職場や地域における環境整備や取組の支援を行います。また、将来の妊娠・出産に向けた思春期教育の充実を図ります。	ライフデザインの取組、妊婦健診、不妊治療*等に係る費用の助成（経済的な負担の軽減）、妊娠・出産に関する相談、専門相談機関への紹介、教育現場における命の教育の推進、等
②安心して子育てできる環境の充実 全ての親が孤立せず安心して子育てできる環境の充実に向け、「子育て世代包括支援センター」を中心に、妊娠から出産・子育てまで、切れ目のない支援を進めるとともに、学校園や保護者を含め、幅広い子育て（支援）の担い手間での交流によるニーズの集約や、地域ケア会議*による地域課題の抽出と施策化を進めることにより、子育て世代地域包括ケアシステムの整備・充実を図ります。	総合相談機能の強化、妊産婦等支援プランの策定と支援、ハイリスク者*に対する適正なケアマネジメントの実施、地域ケア会議の実施、待機児童*数や保育ニーズの推移を十分に考慮した施設整備、等
③児童の居場所の総合的な整備 児童の居場所について、放課後児童クラブ*だけにとどまらない総合的なあり方を検討し、整備を進めていきます。	放課後児童クラブの整備、公園等の整備、等

指標(めざす姿の実現状況、あるいは実現に向けた取組状況を把握する指標)

指標	現状値	目標値（5年後）	(参考)目標値(10年後)
①新たな子育て世代地域包括ケアシステムの整備の状況【地域ケア会議で出された意見等を計画・施策に反映する仕組みの構築】	なし	あり	あり
②新たな子育て世代地域包括ケアシステムの整備の状況【互助による親子の居場所の整備】	0か所	4か所	11か所
③新たな子育て世代地域包括ケアシステムの整備の状況【ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間があると回答した母親の割合】	4か月児： 83.3% 1歳8か月児：76.1% 3歳6か月児：64.5%	4か月児： 85.3% 1歳8か月児：78.1% 3歳6か月児：66.5%	4か月児： 87.3% 1歳8か月児：80.1% 3歳6か月児：68.5%

関連する市の計画

- 近江八幡市子ども・子育て支援事業計画
- おうみはちまん健やか親子21計画

創造性が豊かで行動力があり、 地域を担い未来へ通じる「人」を育みます

施策

2

豊かな心身を育む 教育の推進

SDGs 該当分野



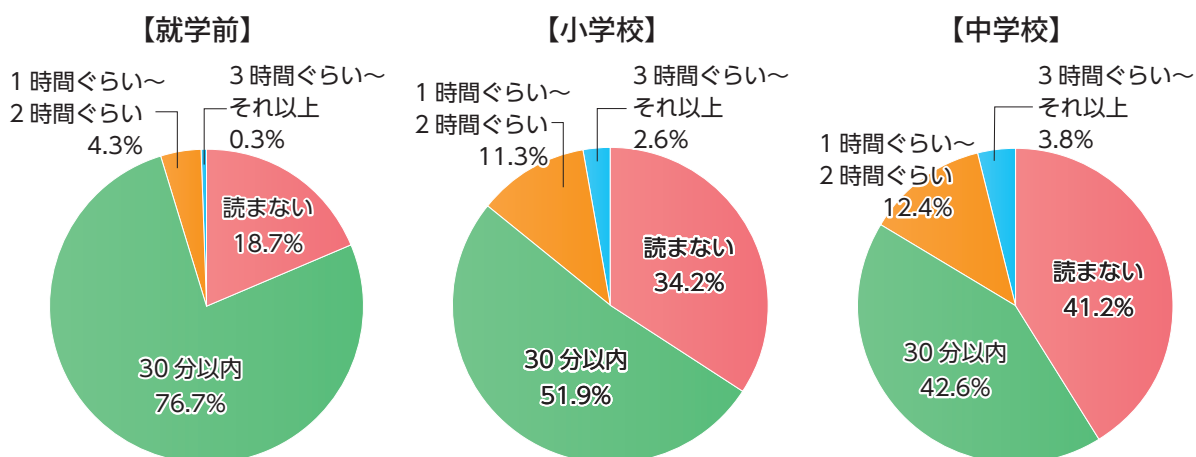
現状・課題

本市では、2015年(平成27年)10月に『子ども』が輝き『人』が学び合い ふるさとに愛着と誇りをもち躍動する 元気なまち 近江八幡』を基本理念とする「近江八幡市教育大綱」(平成30年4月改正)を策定しました。グローバル化やICT*化の進展等、変化が急激な時代において、たくましく生き抜く子どもを育てるためには、基本的な生活習慣に裏付けられた確かな基礎学力のもと、創意工夫し問題解決できる力を養う必要があります。また、子どもが置かれた状況や障がいの有無にかかわらず、一人ひとりの個の特性に応じた教育を推進していく必要があります。

子どもの学習環境について、市内すべての教育施設の耐震化は2018年度(平成30年度)に完了しましたが、施設が整備された時期によって、学校間の教育環境に差が生じています。また、時代の変化に対応し、ICT環境の整備や、それらの活用能力の向上を図っていく必要があります。

また、学校・家庭・地域の連携強化を図り、子どもの成長を地域全体で支えていくことも重要です。

子どもの読書率(平成30年度)



(資料)「早寝・早起き・あそび・し・ど・う」アンケート結果(3年に1回実施)

めざす姿(今後10年間で、この施策で近江八幡市がめざす姿)

学校・家庭・地域の連携が強化され、一人ひとりの個の特性に応じたこれからの時代にふさわしい教育を行うことで、確かな学力と、豊かな心を備え、ふるさとへの愛着と誇りを持つ子どもたちが育っています。

取組方針(めざす姿の実現に向けて、近江八幡市として取組を進めていく基本的な方針)

取組方針	主な取組
①子どもの生き抜く力の育成と、健やかな成長の支援 基本的な生活習慣に裏付けられた確かな基礎学力のもとで、創意工夫し問題解決できる力を養うとともに、国際化を視野に入れた人材を育成します。また、保護者の就労等によって通園する施設が異なっても、全ての子どもが本市の就学前の子どもとして健やかに育つことをめざします。	早寝・早起き・あさ(あいさつ)・し(食事)・ど(読書)・う(運動・遊び)運動の展開、外国語によるコミュニケーション能力の育成、特色ある園づくり事業、農業体験、地域探検等、具体的・直接的な活動の展開、異文化理解のための講師を招いての講演会の開催、等
②学校の教育力を高める教育環境の整備 学校・家庭・地域の連携強化を図るとともに、教員の指導力と学校の組織力の向上や学校施設・設備の充実に努め、安全・安心で信頼される学校づくりを進めます。	教員のICT活用能力の向上による授業改善及び校務の効率化をめざした学校ICT環境の整備、地域の人に話を聞くなどのふるさと学習の推進、等
③個の特性に応じた教育の推進 特別な支援が必要な児童生徒や外国人児童生徒、不登校児童生徒などその子どもが置かれた状況や、教育ニーズを的確に把握し、特に障がいがある生徒については、障がいの有無にかかわらず共に学ぶインクルーシブ*教育の考えを踏まえて、適切な学習プログラムの提供や教育支援を行うことによって、一人ひとりの個の特性に応じた教育を進めます。また、就学前においては、個々の障がいの状態や特性および発達程度に応じた、きめ細やかな支援を行う教育・保育を進めます。さらに、学校だけではなく、地域社会においても、個の特性に対する理解を促進するための取組を推進します。	特別な教育支援を必要とする子どもの障がいの状況や保育ニーズ・教育的ニーズを把握し適切な支援を行う特別支援保育・教育の充実、途切れない発達支援の充実、サポートファイルの活用、等

指標(めざす姿の実現状況、あるいは実現に向けた取組状況を把握する指標)

指標	現状値		目標値(5年後)		(参考)目標値(10年後)	
①子どもの読書率	就学前	81.3%	就学前	85%	就学前	90%
	小学校	65.8%	小学校	70%	小学校	75%
	中学校	58.8%	中学校	60%	中学校	75%
②教員のICT活用に関連した児童生徒アンケート「授業がわかりやすい」と回答した児童生徒の割合	82%		85%		90%	
③個の特性に応じた教育の推進に関する教職員研修の回数	13回		15回		18回	
④主食・主菜・副菜を組み合わせた朝食を食べている子どもの割合【アンケート】	就学前	17.5%	就学前	25%	就学前	30%
	小学校	19.1%	小学校	25%	小学校	30%
	中学校	13.2%	中学校	20%	中学校	30%
⑤発達支援のための研修会の実施回数	6回		7回		10回	

関連する市の計画

- 近江八幡市教育大綱
- 近江八幡市教育振興基本計画
- 近江八幡市小中学校ICT教育・整備方針
- 近江八幡市就学前教育・保育育成指針

創造性が豊かで行動力があり、 地域を担い未来へ通じる「人」を育みます

施策

3

生涯学習の推進

SDGs 該当分野



現状・課題

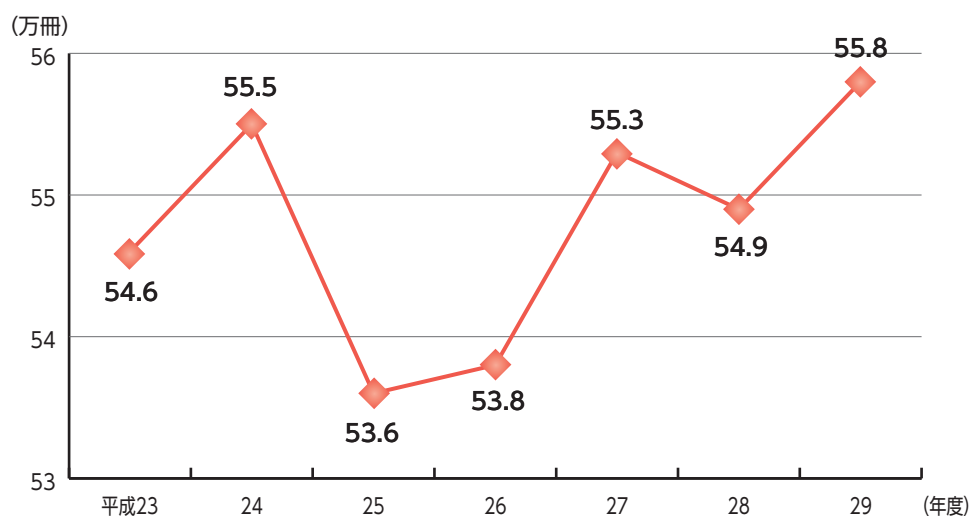
本市では、2016年（平成28年）3月に「近江八幡市生涯学習社会づくり構想・実施計画」を策定しました。本計画は、「ふるさとへの愛着と誇りを背景に、地域の課題と魅力に気づいて学びを深め、学びを生かした取組を皆でつなげていくことで地域の活性化を図る」ことを理念としています。

現在は、文化・歴史や環境、人権問題等、様々なテーマに関する学びの機会を、図書館や文化会館、コミュニティセンター等の公共施設で提供していますが、市民の多様な学習ニーズにできるだけ対応するためには、行政だけではなく、民間の機関や、様々なスキルや経験を有する市民の、生涯学習の担い手としての参画を促すことが求められます。

また、市民が得た学習成果の地域への展開が、市民のやりがいのみならず、地域の活性化や課題解決につながることを期待されるため、学習成果の活用を促進するための取組も必要です。

さらに、地域における学習機会の充実の観点から図書館やコミュニティセンターは中核となる施設であり、地域や利用者のニーズに合致したサービスを効果的・効率的に提供していく必要があります。

近江八幡市立図書館貸出冊数（2館合計・団体貸出含む総貸出冊数）



（資料）近江八幡市立図書館「平成29年度図書館の概要」

めざす姿(今後10年間で、この施策で近江八幡市がめざす姿)

市民に多様な学びの機会が提供され、生涯にわたって活躍できる環境が整うとともに、市民の学びがつながっていくことで、地域の魅力の向上や課題の解決につながる動きが広がっています。

取組方針(めざす姿の実現に向けて、近江八幡市として取組を進めていく基本的な方針)

取組方針	主な取組
①生涯学習機会の提供と充実 市として地域課題や地域魅力に関する学びの機会や場を提供するとともに、行政のみならず、様々な機関における多様な社会教育・生涯学習情報を提供し、市民が様々な選択肢の中から豊かな学びを得られる環境を整えます。	生涯学習活動の活性化を図るための情報提供と講座の充実、図書館から遠い地域への読書支援や児童サービスの充実、等
②学習成果の活用支援 生涯学習の成果が、地域における様々な活動につながるよう、意識の啓発や活用のための機会や場の提供などを進めます。	学習成果が活かせる仕組みの構築、等

指標(めざす姿の実現状況、あるいは実現に向けた取組状況を把握する指標)

指標	現状値	目標値 (5年後)	(参考)目標値(10年後)
①生涯学習講座の開催数	14回	20回	30回
②図書館貸出冊数 (個人貸出冊数・視聴覚資料含む)	548,518冊	556,000冊	547,000冊
③地域と学校の協働活動につながる研修や講座の開催数	2回	4回	8回

関連する市の計画

- 近江八幡市教育大綱
- 近江八幡市教育振興基本計画
- 近江八幡市生涯学習社会づくり構想・実施計画
- 近江八幡市子ども読書活動推進計画
- 近江八幡市立図書館サービス10ヵ年基本計画

創造性が豊かで行動力があり、 地域を担い未来へ通じる「人」を育みます

施策

4

生涯スポーツの推進

SDGs 該当分野



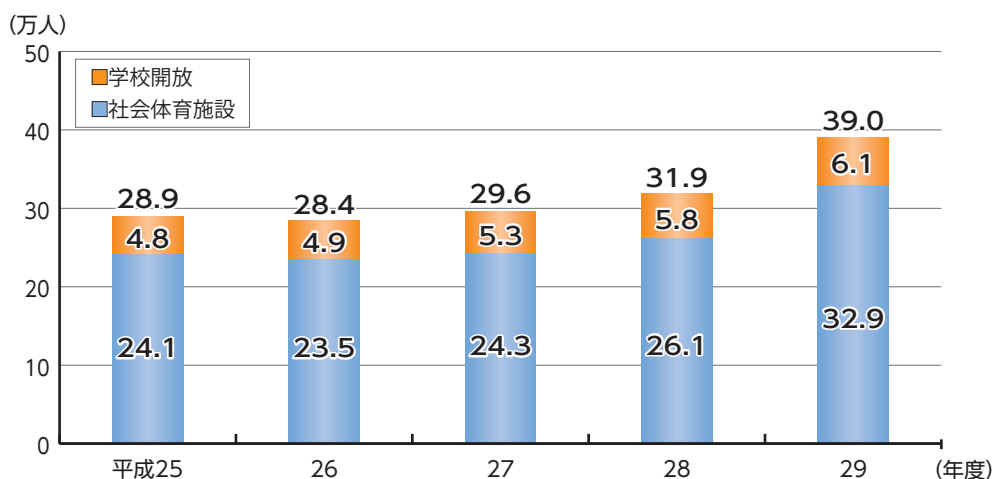
現状・課題

2017年(平成29年)に策定された「近江八幡市教育振興基本計画」においては、目標の一つに「誰もが生涯にわたり気軽に文化・スポーツにふれることができる機会を充実させます」と謳われています。また、2024(平成36)年には43年ぶりに国民体育大会が滋賀県で開催されることに決定しており、本市においても種々の種目(ハンドボール、バレーボールなど)の会場となるなど、これを機会にスポーツに対する市民の気運を高めていく必要があります。

高齢化が進行する中、長い人生を元気に過ごすためには、疾病予防・介護予防*等のための運動・身体活動を推進する観点から、若いうちから適度な運動を習慣づけることが重要です。本市の小学生は全国に比べて平日における運動時間が少ない状況であり、子どもの頃から体を動かし運動に親しむ機会を充実させることも必要です。また、スポーツを通じて、市民どうしの交流を促進し、健康づくりに加えて、地域づくりや生きがい創出などにつなげていく必要があります。

健康ふれあい公園*については、2017年(平成29年)に第1期工事としてプール棟が竣工するなど、段階的に整備を進めており、スポーツに親しむ環境が充実してきています。一方で、老朽化が進み、施設の修繕費や備品等の更新費の増加が見込まれる施設もあり、財源確保に努めながら、効果的・効率的な運営を進めていくことが求められています。

市内スポーツ施設利用者数



(資料) 近江八幡市生涯スポーツ課

めざす姿(今後10年間で、この施策で近江八幡市がめざす姿)

スポーツ活動や観戦のほか、スポーツに関連する様々な活動に、あらゆる市民が日頃から関わる機会が充実することで、市民の健康づくりが図られるとともに、市民相互の交流が広がり、地域の活性化につながっています。

取組方針(めざす姿の実現に向けて、近江八幡市として取組を進めていく基本的な方針)

取組方針	主な取組
①スポーツを通じた健康づくりの推進 子どもから高齢者まで障がいの有無にかかわらず、日頃からスポーツに親しみ、健康・体力づくりができる機会の充実を図ります。	各種スポーツ大会・スポーツ教室の開催、スポーツ推進委員との連携、いきいき百歳体操、子どもから高齢者・障がい者まで楽しめるニュースポーツの普及促進、等
②スポーツに親しむための環境の充実 スポーツに関するイベントや施設において、参加・利用はもちろん、観戦や運営など、あらゆる人があらゆる形でスポーツに親しむ機会を創出することで、人々の交流を活発にし、地域の活性化や良好な地域コミュニティの形成につながります。	各社会体育施設の維持管理、等
③スポーツ・レクリエーション施設の整備充実 スポーツを通じた健康づくりや、スポーツに親しむ環境を充実させるため、スポーツ・レクリエーション施設の整備充実を図ります。	健康ふれあい公園の整備、等

指標(めざす姿の実現状況、あるいは実現に向けた取組状況を把握する指標)

指標	現状値	目標値（5年後）	(参考)目標値(10年後)
①定期的に運動している市民の割合【アンケート】	28.5%	42.5%	65%
②社会体育施設利用者数	329,107人	398,000人	469,000人
③市民を対象としたスポーツイベントを開催している競技団体数	23競技団体	26競技団体	29競技団体

関連する市の計画

- 近江八幡市教育大綱
- 近江八幡市教育振興基本計画
- 近江八幡市スポーツ推進計画
- 健康はちまん21プラン

創造性が豊かで行動力があり、 地域を担い未来へ通じる「人」を育みます

施策

5

青少年の健全育成

SDGs 該当分野

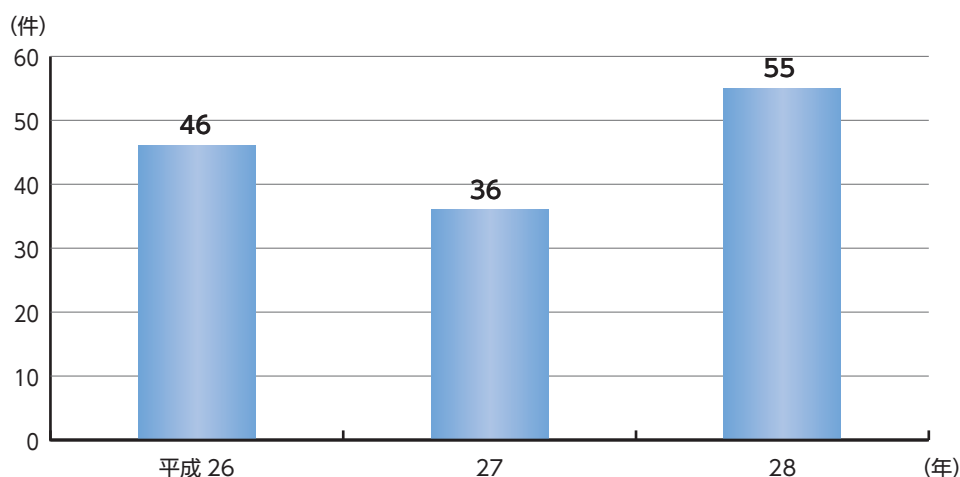


現状・課題

近江八幡市教育大綱では、3つの柱の第一を「子どもが育つ」5つの視点の第一を「子どもの生き抜く力を育み、成長を支えます」としており、多様で変化の激しい社会を生き抜き、これからの近江八幡を担う人材に育てて欲しいという思いを込めています。社会の激しい変化の中で、子どもが成長する過程においては、様々な困難に直面することもあります。そのような困難の克服や、難しい状況からの回復について、家庭・学校・地域が一体となって支えていく必要があります。また、視点の第二として「道徳心を養い、奉仕の心や自尊感情*を醸成します」としており、市民アンケートの結果とあわせ、青少年の非行・いじめの防止等の取組の重要度は高いと言えます。

さらに、本市では、市内の社会教育関係団体や企業とともに、地域における体験活動推進の協力体制を構築してきました。このようなつながりを大切にしながら、大人が範を示し、次の世代を担う青少年の健全育成に向けた取組を充実させていくことが重要です。

近江八幡警察署管内における少年刑法犯補導者数



(資料) 近江八幡市統計書

めざす姿(今後10年間で、この施策で近江八幡市がめざす姿)

地域においてさまざまな組織や団体が連携し、非行防止や立ち直りの支援等を行うとともに、子どもが夢を描き、健やかに成長する過程を支える体制が整っています。

取組方針(めざす姿の実現に向けて、近江八幡市として取組を進めていく基本的な方針)

取組方針	主な取組
①地域社会全体で青少年の健全育成を支える体制の構築 地域・学校（小中高）・家庭をはじめ、警察や社会教育団体を含む様々な団体が非行・いじめの防止、ひきこもり*・不登校への対応等、青少年の健全育成を担う意識を高め、連携を深めます。	学校・家庭・地域が共に取り組むいじめ防止対策の充実、地域や関係機関とともに進める問題行動の未然防止対策の充実、不登校児童生徒やその保護者への支援の充実、等
②青少年の成長を促す機会の提供 青少年が夢を描き、心身ともに健全に成長するよう、地域行事への参加等による多世代との交流や自然や地域の歴史に学ぶ行事を通じて、子どもの力を引き出すような様々な機会の提供を図ります。	社会教育関係団体の活動支援、次世代を担う人材育成の取組、等

指標(めざす姿の実現状況、あるいは実現に向けた取組状況を把握する指標)

指標	現状値	目標値（5年後）	(参考)目標値(10年後)
①近江八幡警察署管内における少年事件検挙者数	51人	40人	30人
②学校評価アンケート（学校の教育相談体制に係る項目に肯定的に回答した子どもの割合）	78.6%	85%	90%
③地域行事に参加している子どもの割合	小学校 76.8% 中学校 53.5%	小学校 80% 中学校 60%	小学校 80% 中学校 60%

関連する市の計画

- 近江八幡市教育大綱
- 近江八幡市教育振興基本計画

